



2025 年 7 月 31 日

2025 年度 第 2 四半期 決算レポート

1-6 月実績（対 前年同期）

- ・ 売上収益は 10.5%増の 1 兆 7,345 億円
- ・ 為替一定ベースの core revenue は 14.2%増の 1 兆 7,245 億円
- ・ 為替一定ベースの調整後営業利益は 24.7%増の 5,651 億円
- ・ 財務報告ベースの調整後営業利益は 19.2%増の 5,399 億円
- ・ 営業利益は 10.9%増の 4,799 億円
- ・ 四半期利益は 4.8%増の 3,199 億円
- ・ 中間配当は 104 円

2025 年修正見込

- ・ 売上収益は 710 億円上方修正し、前年度比 6.2%の増加
- ・ 為替一定ベースの core revenue は 540 億円上方修正し、前年度比 8.4%の増加
- ・ 為替一定ベースの調整後営業利益は 470 億円上方修正し、前年度比 14.6%の増加
- ・ 財務報告ベースの調整後営業利益は 890 億円上方修正し、前年度比 9.6%の増加
- ・ 営業利益は 680 億円上方修正し、前年度比 128.5%の増加
- ・ 当期利益は 440 億円上方修正し、前年度比 175.6%の増加
- ・ フリーキャッシュフローは 1,120 億円下方修正し、前年度比 655 億円の増加
- ・ 1 株当たりの年間配当金予想は 208 円

財務数値の詳細については P.14「データシート」をご参照ください。

代表取締役社長 寺畠 正道 CEO コメント:

“JT グループは第 2 四半期においても、引き続きたばこ事業における力強いプライシング効果に加え、昨年買収を完了した Vector Group Ltd.の貢献により、全社為替一定調整後営業利益は前年同期比 24.7%と大幅に成長しました。

Combustibles の好調なパフォーマンスに加え、最優先投資対象である HTS の販売数量も継続的に伸長しており、RRP 販売数量は前年同期比 20.2%と大きく増加しました。日本市場では、新型デバイスである Ploom AURA を 5 月下旬に発売し、第 2 四半期の HTS カテゴリ内シェアは 13.6%に到達しました。Ploom AURA の初期販売台数は、過去の当社 HTS デバイス販売実績を大きく上回るなど、良好な立ち上がりを確認しています。また、海外市場においても Ploom AURA への順次切り替えを予定しており、2028 年の RRP 中期展望達成に向けて着実に進捗しております。

通期の業績見込においては、上半期の好調な実績を反映し、為替一定及び財務報告ベースともに調整後営業利益を当初業績見込より上方修正いたしました。1株当たり年間配当金予想は、今般の通期業績予想の上方修正を受け、当社の株主還元方針に則り、当初予想から14円の増配となる208円とし、中間配当は104円いたします。

引き続き、外部環境変化による事業・財務への影響を注視しつつ、経営理念である「4Sモデル*」に則り適切に対応することで、グループ一丸となって通期業績見込達成に向けて取り組んでまいります。”

* JTグループの経営理念である「4Sモデル」の追求は、「お客様を中心として、株主、従業員、社会の4者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4者の満足度を高めていく」という考え方です。私たちは、「4Sモデル」の追求を通じ、中長期に亘る持続的な利益成長の実現を目指しています。この「4Sモデル」を追求していくことが、企業価値の継続的な向上につながり、4者のステークホルダーにとって共通利益となるベストなアプローチであると確信しております。

投資家説明会

投資家説明会は、2025年7月31日、東京時間 17時00分より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>

超インフレ会計適用及びハイパーインフレーションに伴う調整について

当社グループは、2020年度第3四半期よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの2024年度、2025年度実績及び2025年度見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースの実績及び見込は、特定のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について、一定の算定方法を用いて控除しています。なお、2025年度第2四半期時点では、イラン、スーダン、トルコが含まれております。エチオピアは超インフレ経済を脱したと考えることから、当第2四半期より除外しています。

2025 年度 第 2 四半期 全社及び事業別実績

全社実績

(億円)	2025 年 4-6 月	2024 年 4-6 月	増減率	2025 年 1-6 月	2024 年 1-6 月	増減率
売上収益	9,076	8,296	+9.4%	17,345	15,699	+10.5%
調整後営業利益	2,733	2,264	+20.7%	5,399	4,531	+19.2%
営業利益	2,311	2,168	+6.6%	4,799	4,327	+10.9%
四半期利益	1,624	1,479	+9.8%	3,199	3,052	+4.8%
為替一定ベース core revenue	9,172	7,977	+15.0%	17,245	15,104	+14.2%
為替一定ベース 調整後営業利益	2,914	2,264	+28.7%	5,651	4,531	+24.7%

2025 年 4-6 月

- 売上収益**
 売上収益は、全事業での増収により、前年同期比 9.4%の増加となりました。為替一定ベースの core revenue は、前年同期比 15.0%の増加となりました。
- 調整後営業利益**
 調整後営業利益は、たばこ事業における増益により、前年同期比 20.7%の増加となりました。為替一定ベースでは、前年同期比 28.7%の増加となりました。
- 営業利益**
 営業利益は、調整後営業利益の増加が、調整項目における塩野義製薬株式会社への当社医薬事業の承継等に伴う減損損失の計上及び過年度の買収に伴う無形資産償却費の増加を上回り、前年同期比 6.6%の増加となりました。
- 四半期利益**
 四半期利益は、営業利益の増加により、前年同期比 9.8%の増加となりました。

2025 年 1-6 月

- 売上収益**
 売上収益は、全事業での増収により、前年同期比 10.5%の増加となりました。為替一定ベースの core revenue は、前年同期比 14.2%の増加となりました。
- 調整後営業利益**
 調整後営業利益は、主にたばこ事業の増益により、前年同期比 19.2%の増加となりました。為替一定ベースでは、前年同期比 24.7%の増加となりました。
- 営業利益**
 営業利益は、調整後営業利益の増加が、調整項目における当社医薬事業の承継等に伴う減損損失の計上及び過年度の買収に伴う無形資産償却費の増加を上回り、前年同期比 10.9%の増加となりました。
- 四半期利益**
 四半期利益は、営業利益の増加が金融損益の悪化及び法人所得税費用の増加を上回り、前年同期比 4.8%の増加となりました。

事業別実績

たばこ事業

(億円)	2025 年 4-6 月	2024 年 4-6 月	増減率	2025 年 1-6 月	2024 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	8,140	7,385	+10.2% (+15.6%)*	15,525	13,918	+11.5% (+14.9%)*
調整後営業利益	2,829	2,402	+17.8% (+25.3%)*	5,561	4,721	+17.8% (+23.1%)*
参考 (億本、億円)						
総販売数量	1,488	1,450	+2.6%	2,833	2,813	+0.7%
Combustibles 販売数量	1,456	1,423	+2.3%	2,770	2,760	+0.3%
RRP 販売数量	33	27	+21.4%	63	52	+20.2%
HTS 販売数量	26	20	+31.2%	50	38	+29.5%
RRP 関連売上収益	292	269	+8.8%	558	507	+10.0%

*為替一定ベース

- 上半期の実績は、プライシング効果が堅調に発現したことを主因に力強い成長となりました。継続的な市場シェアの伸長及び GFB の成長、並びに Vector Group Ltd. (VGR) の買収効果による堅調な Combustibles の数量パフォーマンスもこれに貢献しました。RRP 販売数量及び RRP 関連売上収益は、Ploom の貢献により、二桁成長となりました。日本で販売を開始した Ploom AURA についても良好な立ち上がりを確認しています。

2025 年 4-6 月

• 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて発現したポジティブな単価差/Mix 影響 826 億円に加え、VGR 買収効果を含むポジティブな数量差影響 325 億円が、円高現地通貨安によるネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 10.2%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 15.6%増加しました。RRP 関連売上収益は、Asia 及び EMA において RRP 販売数量が引き続き伸長し、前年同期比 8.8%増加しました。調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が Ploom への投資強化、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加及びネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 17.8%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 25.3%増加しました。

• 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、RRP 販売数量の二桁成長、Combustibles における継続的な市場シェアの伸長、VGR 買収効果、並びに総需要が底堅く推移したことにより、前年同期比 2.6%増加しました。ネガティブな流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 3.4%増加しました。Combustibles 販売数量は、EMA での力強い成長及び Asia の堅調な実績により、前年同期比 2.3%増加しました。GFB である Winston (前年同期比 +6.5%) 及び Camel (同+3.8%) が成長を牽引しました。RRP 販売数量は、Asia 及び EMA における継続的な HTS 販売数量の伸長 (前年同期比 +31.2%) により、前年同期比 21.4%増加しました。市場シェアは、イタリア・ルーマニア・台湾・トルコ・英国・米国等の主要市場を含む多くの市場において伸長しました。

2025 年 1-6 月

• 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて発現したポジティブな単価差/Mix 影響 1,652 億円に加え、VGR 買収効果を含むポジティブな数量差影響 417 億円が、円高現地通貨安によるネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 11.5%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 14.9%増加しています。RRP 関連売上収益は、HTS の貢献により、前年同期比 10.0%増加しています。

調整後営業利益は、ポジティブな単価差/Mix 影響が、Ploom への投資強化、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加及びネガティブな為替影響を上回り、前年同期比17.8%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 23.1%増加しました。

• 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、VGR 買収効果に加え、Combustibles における市場シェアの継続的な伸長及び RRP 販売数量の二桁成長により、前年同期比 0.7%増加しました。ネガティブな流通在庫調整影響を除いた場合、総販売数量は前年同期比 1.9%増加しました。EMA における力強い成長及び Asia における底堅い実績が、Western Europe での複数市場における総需要減少影響を相殺しました。Combustibles 販売数量は、Winston（前年同期比+2.9%）及び Camel（同+2.5%）が牽引した GFB 販売数量の増加（同+1.1%）により、前年同期比 0.3%増加しました。RRP 販売数量は、主に日本が牽引した HTS 販売数量の伸長（前年同期比 +29.5%）により、前年同期比 20.2%増加しました。

市場シェアは、イタリア・ルーマニア・スペイン・台湾・トルコ・英国・米国等の主要市場を含む多くの市場において、引き続き伸長しました。

たばこ事業 クラスター別 実績

Asia

(億円)	2025 年 1-6 月	2024 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	4,173	4,061	+2.8% (+4.6%)*
調整後営業利益	1,369	1,404	-2.5% (+4.2%)*

参考（億本）

総販売数量	625	627	-0.4%
Combustibles 販売数量	573	585	-2.0%
RRP 販売数量	51	42	+22.8%

*為替一定ベース

• 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、主にバングラデシュ・インドネシア・日本・フィリピンにおけるポジティブな単価差/Mix 影響が、主に日本・フィリピン・台湾におけるネガティブな数量差影響並びに円高現地通貨安によるネガティブな為替影響を相殺し、前年同期比 2.8%増加しました。為替一定ベースでは前年同期比 4.6%増加しました。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加及び継続的な RRP への投資を上回ったものの、ネガティブな為替影響により、前年同期比 2.5%減少しました。為替一定ベースでは、前年同期比 4.2%増加しました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、RRP 販売数量の力強い伸長（前年同期比+22.8%）が、主に日本・台湾における総需要の減少による Combustibles 販売数量の減少（前年同期比-2.0%）を一部相殺し、前年同期比 0.4%減少しました。

市場シェアは、バングラデシュ・マレーシア・シンガポール・韓国・台湾において伸長しました。

- **市場別実績**

日本における総販売数量は、RRP カテゴリ内シェアの継続的な伸長はあったものの、Combustibles 総需要の減少により、前年同期比 2.9%減少しました。RRP 総需要は引き続き増加（前年同期比+8.8%）したものの、トータル総需要は前年同期比 0.2%減少しました。トータル市場シェアは、40.3%となりました。

Combustibles カテゴリ内シェアは、引き続きトップシェア（61.6%）を維持しました。Combustibles 販売数量は、Combustibles 総需要の減少（前年同期比-6.8%）により前年同期比で減少しました。

RRP 販売数量は、前年同期比 22.0%増加しました。第 2 四半期累計期間における RRP 市場占有率（出荷ベース）は、45.9%と推計しています。RRP カテゴリ内シェアは、前年同期比 1.6ppt 増の 15.2%となりました。Ploom 販売数量は、前年同期比 29.2%増加しました。HTS カテゴリ内シェアは引き続き伸長し、前年同期比 2.0ppt 増の 13.1%となりました。

自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響が発現したものの、ネガティブな数量差影響により前年同期比で減少しました。

フィリピンにおける総販売数量は、継続的な Camel の伸長（前年同期比+14.9%）があったものの、市場シェアの減少（前年同期比-0.7ppt）により、前年同期比 3.0%の減少となりました。市場シェアは、48.7%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

台湾における総販売数量は、LD が伸長（前年同期比+14.3%）したものの、総需要の減少により前年同期比 2.8%減少しました。市場シェアは、前年同期比 1.9ppt 増の 52.6%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響が発現したものの、ネガティブな数量差影響により前年同期比で減少しました。

Western Europe

(億円)	2025 年 1-6 月	2024 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	3,638	3,544	+2.6% (+3.5%)*
調整後営業利益	1,601	1,499	+6.8% (+8.5%)*
参考（億本）			
総販売数量	490	520	-5.8%
Combustibles 販売数量	484	513	-5.7%
RRP 販売数量	6	7	-9.3%

*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、主にフランス・イタリア・ポルトガル・スペイン・スウェーデン・英国において発現したポジティブな単価差/Mix 影響が、主にフランス・イタリア・英国で発現したネガティブな数量差影響及び円高現地通貨安によるネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 2.6%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 3.5%増加しました。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が、Ploom への投資強化、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加及びネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 6.8%の増加となりました。為替一定ベースでは、前年同期比 8.5%増加しました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、主にフランス・英国における Combustibles 総需要の大幅な減少により、前年同期比 5.8%減少しました。RRP 販売数量は、HTS カテゴリ内シェアが継続的に伸長したものの、一時的な要因による前年との不利な比較により前年同期比で減少しました。

市場シェアは、オーストリア・フランス・ドイツ・アイルランド・イタリア・リトアニア・オランダ・ポルトガル・スペイン・スウェーデン・スイス・英国において伸長しました。

- **市場別実績**

イタリアにおける総販売数量は、主にネガティブに作用した流通在庫調整の影響により、前年同期比 5.7%減少しました。流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 0.6%の減少となりました。市場シェアは、Benson & Hedges の成長及び Ploom が牽引した HTS カテゴリ内シェアの継続的な伸長（前年同期比 +0.1ppt）により、前年同期比 0.1ppt 増加の 23.7%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

スペインにおける総販売数量は、ネガティブに作用した流通在庫調整の影響により前年同期比 3.5%減少しました。流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、Combustibles 及び HTS のカテゴリ内シェアの伸長（それぞれ前年同期比 +0.2ppt、+0.9ppt）により、前年同期比 1.1%の増加となりました。市場シェアは 27.7%となりました。為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

英国における総販売数量は、度重なる増税に伴う値上げ及び不法取引による総需要の大幅な減少により前年同期比 15.5%減少しました。RRP 販売数量は、Ploom・Nordic Spirit の成長により、22.1%増加しました。市場シェアは、Mayfair が牽引し、前年同期比 0.6ppt 増の 43.6%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響が発現したものの、ネガティブな数量差影響により、前年同期比で減少しました。

EMA

(億円)	2025 年 1-6 月	2024 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	7,714	6,313	+22.2% (+27.9%)*
調整後営業利益	2,591	1,817	+42.6% (+49.8%)*

参考 (億本)

総販売数量	1,718	1,665	+3.2%
Combustibles 販売数量	1,713	1,662	+3.1%
RRP 販売数量	5	3	+50.0%

*為替一定ベース

・ 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、VGR 買収効果に加えて、主に Global Travel Retail 及びトルコにおける販売数量の増加によるポジティブな数量差影響、並びに Global Travel Retail・カザフスタン・ポーランド・ルーマニア・ロシア・トルコでのポジティブな単価差/Mix 影響が、円高現地通貨安によるネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 22.2%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 27.9%増加しました。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が RRP への投資強化、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加及びネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 42.6%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 49.8%増加しました。

・ 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、VGR 買収効果に加えて、トルコをはじめとした複数市場での伸長により、前年同期比 3.2%増加しました。GFB 販売数量は、Winston・Camel の伸長（それぞれ前年同期比+6.2%、+3.2%）により、前年同期比 3.6%増加しました。RRP 販売数量は、チェコ・Global Travel Retail・ポーランドでの伸長により、前年同期比 50.0%増加しました。

市場シェアは、アルジェリア・アゼルバイジャン・カナダ・チェコ・ハンガリー・イラン・レバノン・メキシコ・モンテネグロ・ポーランド・ルーマニア・サウジアラビア・セルビア・スロバキア・スロベニア・南アフリカ・トルコ・米国を含めた多くの市場で伸長しました。

・ 市場別実績

ルーマニアにおける総販売数量は、Winston の伸長（前年同期比+17.9%）に加え、Ploom が牽引した RRP 販売数量の伸長（前年同期比+60.9%）により、前年同期比 0.2%増と堅調に推移しました。

市場シェアは、前年同期比 0.5ppt 増の 26.4%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響により、前年同期比で増加しました。

ロシアにおける総販売数量は、Winston・Camel の伸長（それぞれ前年同期比+2.4%、+5.4%）があったものの、ネガティブに作用した流通在庫調整影響により、前年同期比 0.9%減少しました。流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 3.8%増加しました。総需要は前年同期比 3.6%増加したものと推計しています。Combustibles カテゴリ内シェアは前年同期比 0.3ppt 増の 41.8%となった一方で、トータル市場シェアについては、RRP カテゴリの拡大により 0.5ppt の減少となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響により、前年同期比で増加しました。

トルコにおける総販売数量は、引き続き需要が底堅く推移したことに加え、Winston・Camel・LD の伸長（それぞれ前年同期比+25.3%、+5.4%、+15.3%）により前年同期比 19.1%増加しました。市場シェアは、主に Winston の伸長により前年同期比 3.1ppt 増の 30.1%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/Mix 影響により、前年同期比で増加しました。

米国における総販売数量は、引き続き総需要が減少する中、拡大を続ける低価格帯セグメントにおける VGR の貢献及び継続的な LD の伸長（前年同期比+28.5%）により、前年同期比で大幅に増加しました。Combustibles カテゴリ内シェアは、LD 及び VGR 買収に伴い取得した Montego の貢献により前年同期比 6.3ppt 増の 8.4%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、主に VGR 買収効果によるポジティブな数量差影響に加え、ポジティブな単価差/Mix 影響により前年同期比で増加しました。

出典：

市場シェア：JT グループ内部データ等。市場シェアは 2025 年 1 月から 6 月までの平均値における前年同期比較。アルジェリア・フランス・ドイツ・ハンガリー・イラン・オランダ・韓国・スイス・英国は 2025 年 1 月から 5 月までの平均値

総需要：JT グループ内部データ等。総需要は 2025 年 1 月から 6 月までの合計値における前年同期比較。トルコは 2025 年 1 月から 5 月までの合計値

加工食品事業

(億円)	2025 年 4-6 月	2024 年 4-6 月	増減	2025 年 1-6 月	2024 年 1-6 月	増減
売上収益	403	381	+22	767	738	+29
調整後営業利益	18	23	-6	26	44	-18

2025 年 4-6 月

・ 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、冷食・常温事業における価格改定並びに一部製品の販売伸長により、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益は、売上収益が増加したものの、原材料費の高騰により、前年同期比で減益となりました。

2025 年 1-6 月

・ 売上収益及び調整後営業利益

売上収益及び調整後営業利益は、25 年 4-6 月期と同様の要因により、前年同期比で増収減益となりました。

医薬事業*

(億円)	2025 年 4-6 月	2024 年 4-6 月	増減	2025 年 1-6 月	2024 年 1-6 月	増減
売上収益	229	207	+22	483	441	+43
調整後営業利益	-3	2	-5	42	40	+2

*2025 年度第 3 四半期より医薬事業は非継続事業に分類予定

2025 年 4-6 月

・ 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、当社の連結子会社である鳥居薬品において、皮膚疾患領域及びアレルギー領域で売上が伸長したことに加え、海外ロイヤリティ収入の増加により、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益については、売上収益が増加したものの、販管費の増加等により、-3 億円となりました。

2025 年 1-6 月

・ 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、25 年 4-6 月期と同様の要因により、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益は、売上収益の増加が販管費の増加を相殺し、前年同期と同水準となりました。

2025 年度 修正見込

全社見込

(億円)	2025 年 修正見込	2025 年 当初見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	33,440	32,730	+710	+6.2%
調整後営業利益	8,240	7,350	+890	+9.6%
営業利益	7,390	6,710	+680	+128.5%
当期利益	4,940	4,500	+440	+175.6%
フリー・キャッシュ・フロー	2,360	3,480	-1,120	+655 億円
為替一定ベース core revenue	32,860	32,320	+540	+8.4%
為替一定ベース 調整後営業利益	8,620	8,150	+470	+14.6%
基本的 EPS (円) *	278.25	253.44	+24.81	+175.6%

*基本的 EPS は当期利益を基に算定

- 売上収益**
 売上収益は、たばこ事業及び加工食品事業において売上収益を上方修正したことにより、当初見込より 710 億円上方修正し、前年度比 6.2%の増加を見込んでいます。為替一定ベースの core revenue は、当初見込より 540 億円上方修正し、前年度比 8.4%の増加を見込んでいます。
- 調整後営業利益**
 調整後営業利益は、たばこ事業及び医薬事業において調整後営業利益を上方修正したことにより、当初見込より 890 億円上方修正し、前年度比 9.6%の増加を見込んでいます。
 為替一定ベースでは、当初見込より 470 億円上方修正し、前年度比 14.6%の増加を見込んでいます。
- 営業利益**
 営業利益は、調整後営業利益の上方修正を、調整項目における当社医薬事業の承継等に伴う減損損失の計上が一部相殺し、当初見込より 680 億円上方修正の前年度比 128.5%の増加を見込んでいます。
- 当期利益**
 当期利益は、営業利益の上方修正が金融損益の悪化を上回り、当初見込より 440 億円上方修正し、前年度比 175.6%の増加を見込んでいます。
- フリー・キャッシュ・フロー**
 フリー・キャッシュ・フローは、調整後営業利益の上方修正に加え、当社医薬事業の承継等に伴うキャッシュインを見込むものの、カナダの訴訟和解に伴う頭金の支払い及び運転資本の増加を織り込み、当初見込より 1,120 億円減の前年度比 655 億円の増加を見込んでいます。

事業別見込

たばこ事業

(億円)	2025 年 修正見込	2025 年 当初見込	対当初見込	対前年実績
自社たばこ製品売上収益	29,950	29,250	+700	+7.8% (+9.8%)*
調整後営業利益	8,600	7,760	+840	+8.6% (+13.4%)*

*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、想定為替レートを円高方向に見直したことによるネガティブな為替影響はあるものの、当初想定を上回るプライシング効果及び販売数量前提の上方修正によるポジティブな数量差影響を織り込んだことにより、当初見込より700億円上方修正し、前年度比7.8%の増加となる見込みです。為替一定ベースでは、前年度比9.8%の増加を見込んでおります。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の上方修正が、Ploomのプレゼンス強化に係るRRPへの追加投資を相殺することを織り込み、当初見込より840億円上方修正し、前年度比8.6%の増加となる見込みです。なお、調整後営業利益におけるネガティブな為替影響は想定為替レートの見直しにより当初見込比で縮小する見通しです。為替一定ベースでは前年度比13.4%の増加を見込んでおります。

- **販売数量**

総販売数量は、GFBを中心としたシェアモメンタム及び一部市場におけるCombustibles総需要の底堅い推移を織り込み、当初見込である「前年度比2.0%～1.0%程度の減少」から、「前年度比1.0%程度の減少」へ上方修正しました。

加工食品事業

(億円)	2025 年 修正見込	2025 年 当初見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	1,650	1,630	+20	+78
調整後営業利益	85	85	-	+4

- 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、冷食・常温事業における一部製品の販売伸長を織り込み、20 億円上方修正し、前年度比で 78 億円の増収を見込んでいます。

調整後営業利益は、売上収益を上方修正したものの、原材料費の高騰を織り込み、当初見込からの変更はなく、前年度比で 4 億円の増益を見込んでいます。

医薬事業*

(億円)	2025 年 修正見込	2025 年 当初見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	690	970	-280	-255
調整後営業利益	100	40	+60	+8

*2025 年度第 3 四半期より医薬事業は非継続事業に分類予定

- 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、海外ロイヤリティ収入の上振れを見込むものの、当社医薬事業の承継及び当社連結子会社の鳥居薬品株式の譲渡に伴う連結除外影響により、当初見込から 280 億円下方修正し、前年度比で 255 億円の減収を見込んでいます。

調整後営業利益は、売上収益を下方修正するものの、主に上記連結除外に伴う研究開発費の剥落影響により、当初見込から 60 億円上方修正し、前年度比で 8 億円の増益を見込んでいます。

データシート

2025年度 第2四半期実績

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2025 Q2累計	2024 Q2累計	増減	増減率
売上収益	17,345	15,699	+1,647	+10.5%
営業利益	4,799	4,327	+472	+10.9%
調整後営業利益	5,399	4,531	+868	+19.2%
税引前利益	4,378	3,991	+387	+9.7%
四半期利益	3,199	3,052	+147	+4.8%
基本的EPS* (円)	180.19	171.89	+8.30	+4.8%

*四半期利益を基に算定

(参考)

(億円)

	2025 Q2累計	2024 Q2累計	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	17,245	15,104	+2,141	+14.2%
為替一定ベース調整後営業利益	5,651	4,531	+1,121	+24.7%

2. 事業セグメント別実績

(億円)

	2025 Q2累計	2024 Q2累計	増減	増減率
全社 売上収益	17,345	15,699	+1,647	+10.5%
たばこ事業	16,088	14,514	+1,574	+10.8%
自社たばこ製品売上収益	15,525	13,918	+1,607	+11.5%
医薬事業	483	441	+43	+9.7%
加工食品事業	767	738	+29	+4.0%
その他	7	7	+0	+4.3%
全社 営業利益	4,799	4,327	+472	+10.9%
たばこ事業	5,209	4,496	+713	+15.9%
医薬事業	-202	40	-242	-
加工食品事業	30	43	-14	-31.3%
その他/消去	-239	-253	+14	-
調整合計	-600	-204	-396	
たばこ事業	-352	-225	-127	
医薬事業	-243	-	-243	
加工食品事業	4	-0	+4	
その他/消去	-9	21	-30	
全社 調整後営業利益	5,399	4,531	+868	+19.2%
たばこ事業	5,561	4,721	+840	+17.8%
医薬事業	42	40	+2	+4.2%
加工食品事業	26	44	-18	-41.2%
その他/消去	-230	-274	+44	-

2025年度 第2四半期実績

3. 減価償却費及び償却費*

(億円)

	2025 Q2累計	2024 Q2累計	増減
全社 減価償却費及び償却費	844	747	+97
たばこ事業	770	682	+88
医薬事業	29	20	+9
加工食品事業	34	33	+1
その他/消去	11	13	-2

*リース取引に係る減価償却費を除く

4. 連結財政状態データ

(億円)

	2025年6月末	2024年12月末	増減
資産合計	82,628	83,707	-1,079
資本合計	41,418	38,487	+2,931
親会社の所有者に帰属する持分	40,596	37,666	+2,930
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	2,286.58	2,121.33	+165.24

5. 手元流動性及び有利子負債

(億円)

	2025年6月末	2024年12月末	増減
手元流動性	9,404	11,845	-2,440
有利子負債	16,264	17,268	-1,004

6. 連結キャッシュフロー・データ

(億円)

	2025 Q2累計	2024 Q2累計	増減
営業キャッシュフロー	1,675	2,602	-928
投資キャッシュフロー	-1,320	-287	-1,033
財務キャッシュフロー	-2,309	-2,675	+366
現金及び現金同等物の期首残高	10,846	10,402	+444
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-32	836	-868
現金及び現金同等物の期末残高	8,652	10,878	-2,227
FCF	-236	1,798	-2,034

7. 資本的支出

(億円)

	2025 Q2累計	2024 Q2累計	増減
資本的支出	564	582	-18
たばこ事業	497	503	-6
医薬事業	26	53	-28
加工食品事業	25	17	+8
その他/消去	17	9	+7

8. たばこ事業為替レート

	2025 Q2累計	2024 Q2累計	増減	増減率
100円/USD	0.67	0.66	+0.02	2.3%安
100円/RUB	58.51	59.67	-1.16	2.0%高
100円/GBP	0.52	0.52	-0.00	0.1%高
100円/EUR	0.62	0.61	+0.01	1.4%安
100円/CHF	0.58	0.58	-0.00	0.7%高
100円/TWD	21.46	20.97	+0.49	2.3%安
100円/PHP	38.45	37.41	+1.04	2.7%安

2025年度 修正見込 vs 2024年度
(2025/7/31公表)

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2025 修正見込	2024 実績	増減	増減率
売上収益	33,440	31,498	+1,942	+6.2%
営業利益	7,390	3,235	+4,155	+128.5%
調整後営業利益	8,240	7,519	+721	+9.6%
当期利益	4,940	1,792	+3,148	+175.6%

(参考)

(億円)

	2025 修正見込	2024 実績	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	32,860	30,318	+2,542	+8.4%
為替一定ベース調整後営業利益	8,620	7,519	+1,101	+14.6%

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2025 修正見込	2024 実績	増減	増減率
基本的EPS*	278.25	100.95	+177.30	+175.6%
1株当たり配当金	208	194	+14	+7.2%
配当性向*	74.8%	74.3%**		
ROE*	12.8%	11.8%**	+1.0ppt	

*基本的EPS/配当性向/ROEは当期利益を基に算定

**カナダにおける訴訟の和解に伴う訴訟損失引当金の影響を除く

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2025 修正見込	2024 実績	増減	増減率
全社 売上収益	33,440	31,498	+1,942	+6.2%
たばこ事業	31,080	28,966	+2,114	+7.3%
自社たばこ製品売上収益	29,950	27,786	+2,164	+7.8%
医薬事業	690	945	-255	-27.0%
加工食品事業	1,650	1,572	+78	+5.0%
その他	20	16	+4	+28.6%
全社 営業利益	7,390	3,235	+4,155	+128.5%
たばこ事業	7,910	3,546	+4,364	+123.1%
医薬事業	-110	92	-202	-
加工食品事業	85	80	+5	+6.2%
その他/消去	-495	-484	-11	-
全社 調整後営業利益	8,240	7,519	+721	+9.6%
たばこ事業	8,600	7,918	+682	+8.6%
医薬事業	100	92	+8	+8.3%
加工食品事業	85	81	+4	+5.3%
その他/消去	-545	-572	+27	-

2025年度 修正見込 vs 2024年度
(2025/7/31公表)

4. FCF

(億円)

	2025 修正見込	2024 実績	増減
FCF	2,360	1,705	+655

5. 資本的支出

(億円)

	2025 修正見込	2024 実績	増減
資本的支出	1,690	1,507	+183
たばこ事業	1,540	1,350	+190
医薬事業	30	70	-40
加工食品事業	90	61	+29
その他/消去	30	26	+4

6. 業績予想の主な前提条件

○ たばこ事業

- ・ 2025年の総販売数量：対前年で1.0%程度の減少
- ・ 2025年のGFB販売数量：対前年で0.5%程度の減少

<たばこ事業為替前提レート>

	2025 修正見込	2024 実績	増減	増減率
100円/USD	0.68	0.66	+0.02	2.9%安
100円/RUB	58.60	61.14	-2.54	4.3%高
100円/GBP	0.53	0.52	+0.01	2.5%安
100円/EUR	0.63	0.61	+0.02	3.1%安
100円/CHF	0.60	0.58	+0.02	3.1%安
100円/TWD	22.10	21.21	+0.89	4.0%安
100円/PHP	39.10	37.84	+1.26	3.2%安

2025年度 修正見込 vs 当初見込
(2025/7/31公表)

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2025 修正見込	2025 当初見込	増減	増減率
売上収益	33,440	32,730	+710	+2.2%
営業利益	7,390	6,710	+680	+10.1%
調整後営業利益	8,240	7,350	+890	+12.1%
当期利益	4,940	4,500	+440	+9.8%

(参考)

(億円)

	2025 修正見込	2025 当初見込	増減	増減率
為替一定ベースcore revenue	32,860	32,320	+540	+1.7%
為替一定ベース調整後営業利益	8,620	8,150	+470	+5.8%

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2025 修正見込	2025 当初見込	増減	増減率
基本的EPS*	278.25	253.44	+24.81	+9.8%
1株当たり配当金	208	194	+14	+7.2%
配当性向*	74.8%	76.5%		
ROE*	12.8%	11.1%	+1.8ppt	

*基本的EPS/配当性向/ROEは当期利益を基に算定

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2025 修正見込	2025 当初見込	増減	増減率
全社 売上収益	33,440	32,730	+710	+2.2%
たばこ事業	31,080	30,110	+970	+3.2%
自社たばこ製品売上収益	29,950	29,250	+700	+2.4%
医薬事業	690	970	-280	-28.9%
加工食品事業	1,650	1,630	+20	+1.2%
その他	20	20	-	-
全社 営業利益	7,390	6,710	+680	+10.1%
たばこ事業	7,910	7,050	+860	+12.2%
医薬事業	-110	40	-150	-
加工食品事業	85	90	-5	-5.6%
その他/消去	-495	-470	-25	-
全社 調整後営業利益	8,240	7,350	+890	+12.1%
たばこ事業	8,600	7,760	+840	+10.8%
医薬事業	100	40	+60	+150.0%
加工食品事業	85	85	-	-
その他/消去	-545	-535	-10	-

2025年度 修正見込 vs 当初見込
(2025/7/31公表)

4. FCF

(億円)

	2025 修正見込	2025 当初見込	増減
FCF	2,360	3,480	-1,120

5. 資本的支出

(億円)

	2025 修正見込	2025 当初見込	増減
資本的支出	1,690	1,760	-70
たばこ事業	1,540	1,520	+20
医薬事業	30	90	-60
加工食品事業	90	120	-30
その他/消去	30	30	-

6. 業績予想の主な前提条件

たばこ事業	修正見込	当初見込
総販売数量	対前年で1.0%程度の減少	対前年で2.0~1.0%程度の減少
GFB販売数量	対前年で0.5%程度の減少	対前年で2.5%~1.5%程度の減少

<たばこ事業為替前提レート>

	2025 修正見込	2025 当初見込	増減	増減率
100円/USD	0.68	0.65	+0.03	4.4%安
100円/RUB	58.60	64.50	-5.90	10.1%高
100円/GBP	0.53	0.51	+0.02	3.8%安
100円/EUR	0.63	0.63	-	-
100円/CHF	0.60	0.59	+0.01	1.7%安
100円/TWD	22.10	21.30	+0.80	3.6%安
100円/PHP	39.10	37.30	+1.80	4.6%安

たばこ事業データ

1. サマリー

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	1,344	1,488			2,833	億本
(前年同期比)	-1.3%	+2.6%			+0.7%	
Combustibles販売数量	1,314	1,456			2,770	億本
(前年同期比)	-1.7%	+2.3%			+0.3%	
GFB販売数量	957	1,068			2,025	億本
(前年同期比)	-1.0%	+3.2%			+1.1%	
RRP販売数量	30	33			63	億本
(前年同期比)	+19.0%	+21.4%			+20.2%	
HTS販売数量	23	26			50	億本
(前年同期比)	+27.7%	+31.2%			+29.5%	
自社たばこ製品売上収益	7,385	8,140			15,525	億円
(前年同期比)	+13.0%	+10.2%			+11.5%	
	(+14.0%)*	(+15.6%)*			(+14.9%)*	
RRP関連売上収益	266	292			558	億円
(前年同期比)	+11.3%	+8.8%			+10.0%	
調整後営業利益	2,732	2,829			5,561	億円
(前年同期比)	+17.8%	+17.8%			+17.8%	
	(+20.9%)*	(+25.3%)*			(+23.1%)*	

*為替一定ベース

2. 自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	6,533	7,385			13,918
数量差	+92	+325			+417
単価差/Mix	+826	+826			+1,652
2025為替一定	7,451	8,536			15,987
FX	-66	-396			-462
2025	7,385	8,140			15,525

3. 調整後営業利益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	2,319	2,402			4,721
数量差	+76	+236			+312
単価差/Mix	+817	+784			+1,601
その他	-408	-413			-821
2025為替一定	2,804	3,009			5,814
FX	-72	-181			-252
2025	2,732	2,829			5,561

たばこ事業データ

4. クラスタ別販売及び財務実績（前年同期比）

販売数量

(億本)

Asia	2025 Q1		2025 Q2		2025 Q3	2025 Q4	YTD
総販売数量	299	-2.4%	325	+1.6%			625 -0.4%
Combustibles販売数量	275	-4.0%	298	-0.2%			573 -2.0%
GFB販売数量	199	-2.2%	214	+0.7%			413 -0.7%
RRP販売数量	24	+20.0%	27	+25.5%			51 +22.8%

Western Europe	2025 Q1		2025 Q2		2025 Q3	2025 Q4	YTD
総販売数量	237	-9.3%	253	-2.2%			490 -5.8%
Combustibles販売数量	234	-9.4%	250	-2.0%			484 -5.7%
GFB販売数量	172	-9.5%	186	+0.0%			358 -4.8%
RRP販売数量	3	-5.5%	3	-13.0%			6 -9.3%

EMA	2025 Q1		2025 Q2		2025 Q3	2025 Q4	YTD
総販売数量	808	+1.7%	910	+4.5%			1,718 +3.2%
Combustibles販売数量	806	+1.6%	907	+4.4%			1,713 +3.1%
GFB販売数量	586	+2.2%	668	+5.0%			1,254 +3.6%
RRP販売数量	2	+63.2%	3	+39.6%			5 +50.0%

財務

(億円)

Asia	2025 Q1		2025 Q2		2025 Q3	2025 Q4	YTD
自社たばこ製品売上収益	2,010	+0.7%	2,163	+4.7%			4,173 +2.8%
		(+1.2%)*		(+7.8%)*			(+4.6%)*
調整後営業利益	679	-7.8%	690	+3.3%			1,369 -2.5%
		(+0.8%)*		(+8.1%)*			(+4.2%)*

Western Europe	2025 Q1		2025 Q2		2025 Q3	2025 Q4	YTD
自社たばこ製品売上収益	1,767	+2.4%	1,871	+2.9%			3,638 +2.6%
		(+1.8%)*		(+5.2%)*			(+3.5%)*
調整後営業利益	810	+2.8%	791	+11.2%			1,601 +6.8%
		(+3.4%)*		(+14.3%)*			(+8.5%)*

EMA	2025 Q1		2025 Q2		2025 Q3	2025 Q4	YTD
自社たばこ製品売上収益	3,609	+28.3%	4,106	+17.3%			7,714 +22.2%
		(+30.7%)*		(+25.6%)*			(+27.9%)*
調整後営業利益	1,243	+56.5%	1,348	+31.8%			2,591 +42.6%
		(+57.0%)*		(+44.2%)*			(+49.8%)*

*為替一定ベース

たばこ事業データ

5. クラスター別自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	1,995	2,066			4,061
数量差	-73	+16			-57
単価差/Mix	+97	+145			+242
2025為替一定	2,019	2,227			4,247
FX	-9	-64			-73
2025	2,010	2,163			4,173
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	1,726	1,818			3,544
数量差	-160	-108			-269
単価差/Mix	+191	+202			+393
2025為替一定	1,756	1,913			3,669
FX	+10	-42			-31
2025	1,767	1,871			3,638
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	2,812	3,501			6,313
数量差	+325	+417			+743
単価差/Mix	+538	+478			+1,016
2025為替一定	3,675	4,396			8,072
FX	-67	-291			-357
2025	3,609	4,106			7,714

6. クラスター別調整後営業利益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	736	669			1,404
数量差	-80	-19			-99
単価差/Mix	+94	+135			+229
その他	-8	-63			-71
2025為替一定	741	722			1,464
FX	-63	-32			-95
2025	679	690			1,369
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	788	711			1,499
数量差	-115	-82			-197
単価差/Mix	+191	+199			+390
その他	-49	-16			-65
2025為替一定	815	812			1,627
FX	-5	-22			-26
2025	810	791			1,601
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	795	1,023			1,817
数量差	+271	+337			+608
単価差/Mix	+532	+449			+982
その他	-351	-334			-685
2025為替一定	1,247	1,475			2,722
FX	-4	-127			-131
2025	1,243	1,348			2,591

たばこ事業データ

7. ブランド別 GFB販売数量（前年同期比）

（億本）

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
Winston	502 -0.9%	567 +6.5%			1,069 +2.9%
Camel	260 +1.1%	288 +3.8%			548 +2.5%
MEVIUS	97 -4.7%	104 -6.5%			201 -5.6%
LD	98 -3.2%	108 -4.5%			207 -3.9%

8. 実績為替レート（前年同期比）

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
100JPY/USD	0.66 2.9%高	0.69 7.2%安			0.67 2.3%安
100JPY/RUB	61.13 0.1%高	55.89 4.1%高			58.51 2.0%高
100JPY/GBP	0.52 2.1%高	0.52 1.8%安			0.52 0.1%高
100JPY/EUR	0.62 0.4%安	0.61 2.3%安			0.62 1.4%安
100JPY/CHF	0.59 0.1%安	0.57 1.5%高			0.58 0.7%高
100JPY/TWD	21.54 1.7%安	21.39 2.9%安			21.46 2.3%安
100JPY/PHP	37.98 0.7%安	38.91 4.6%安			38.45 2.7%安

たばこ事業データ

9. Key markets

出典：JT グループ内部データ等

数量シェア（Total SoM）及び売上シェア（Total SoV）は、Combustibles（水たばこ/パイプたばこ/葉巻たばこを除く）、HTS及びInfusedを含む

2025年における英国の数量シェア及び売上シェアは、2025年1月から5月までの数値を使用

日本

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
総販売数量		142	154			296
		-3.6%	-2.3%			-2.9%
Combustibles販売数量		118	127			245
		-7.2%	-6.5%			-6.9%
RRP販売数量		24	27			51
		+19.3%	+24.6%			+22.0%
HTS販売数量		20	23			43
		+26.7%	+31.5%			+29.2%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		40.0%	40.6%			40.3%	-1.1ppt
Combustibles SoM		33.1%	33.5%			33.3%	-2.4ppt
GFB (SoM)		23.1%	23.3%			23.2%	-1.7ppt
Winston (SoM)		3.0%	3.0%			3.0%	-0.3ppt
Camel (SoM)		6.1%	6.1%			6.1%	-0.2ppt
MEVIUS (SoM)		14.0%	14.2%			14.1%	-1.2ppt
Seven Stars (SoM)		4.4%	4.5%			4.4%	-0.1ppt
RRP SoM*		6.8%	7.1%			7.0%	+1.3ppt
HTS SoS		12.7%	13.6%			13.1%	+2.0ppt
Total SoV		39.9%	40.5%			40.2%	-1.3ppt

*RRP SoMは、HTS及びInfusedの市場シェア

フィリピン

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
総販売数量		53	58			111
		-7.8%	+1.8%			-3.0%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		48.3%	49.1%			48.7%	-0.7ppt
GFB (SoM)		29.7%	30.5%			30.1%	+2.6ppt
Winston (SoM)		7.7%	7.8%			7.8%	-1.3ppt
Camel (SoM)		21.2%	21.8%			21.5%	+3.1ppt
Total SoV		47.6%	48.4%			48.0%	+0.8ppt

台湾*

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
総販売数量		34	34			67
		-3.5%	-2.2%			-2.8%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		52.4%	52.8%			52.6%	+1.9ppt
GFB (SoM)		42.3%	42.7%			42.5%	+1.2ppt
Winston (SoM)		13.9%	14.2%			14.0%	-0.0ppt
MEVIUS (SoM)		19.3%	19.1%			19.2%	-0.1ppt
LD (SoM)		9.1%	9.5%			9.3%	+1.3ppt
Total SoV		55.8%	56.1%			55.9%	+1.3ppt

*SoM及びSoVは、Combustiblesのみの市場シェア

たばこ事業データ

イタリア

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
総販売数量		47	51			98
		-12.7%	+1.9%			-5.7%
Combustibles販売数量		47	51			97
		-12.3%	+2.5%			-5.2%
RRP販売数量		0	0			1
		-36.1%	-39.3%			-37.7%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		23.6%	23.8%			23.7%	+0.1ppt
GFB (SoM)		18.7%	19.4%			19.1%	-0.3ppt
Winston (SoM)		12.3%	12.8%			12.6%	-0.3ppt
Camel (SoM)		6.4%	6.6%			6.5%	+0.0ppt
HTS SoS		1.4%	1.5%			1.5%	+0.1ppt
Total SoV		23.4%	23.7%			23.6%	+0.4ppt

スペイン

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
総販売数量		39	37			75
		-3.0%	-4.1%			-3.5%
Combustibles販売数量		38	37			75
		-3.0%	-4.2%			-3.6%
RRP販売数量		0	0			0
		-	-			-

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		27.6%	27.8%			27.7%	+0.0ppt
GFB (SoM)		25.9%	25.8%			25.9%	+0.3ppt
Winston (SoM)		14.5%	14.3%			14.4%	+0.1ppt
Camel (SoM)		11.4%	11.5%			11.5%	+0.1ppt
HTS SoS		1.0%	1.4%			1.2%	+0.9ppt
Total SoV		27.4%	27.7%			27.6%	-0.0ppt

英国

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
総販売数量		27	28			55
		-18.3%	-12.5%			-15.5%
Combustibles販売数量		26	27			53
		-19.4%	-13.0%			-16.3%
RRP販売数量		1	1			2
		+40.8%	+7.7%			+22.1%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		43.7%	43.6%			43.6%	+0.6ppt
GFB (SoM)		0.1%	0.1%			0.1%	+0.0ppt
Amber Leaf (SoM)		9.2%	9.1%			9.2%	-0.4ppt
Sterling (SoM)		10.6%	10.4%			10.5%	-0.7ppt
Benson & Hedges (SoM)		11.6%	11.7%			11.7%	-0.2ppt
HTS SoS		4.6%	5.0%			4.8%	+2.0ppt
Total SoV		44.1%	44.1%			44.1%	+0.2ppt

たばこ事業データ

ルーマニア

Volume evolution

						(億本)
2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	17	19			36	
	-0.3%	+0.6%			+0.2%	
Combustibles販売数量	16	19			36	
	-1.0%	+0.6%			-0.1%	
RRP販売数量	0	0			0	
	+267.4%	-10.8%			+60.9%	

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	26.5%	26.3%			26.4%	+0.5ppt
GFB (SoM)	19.5%	18.8%			19.1%	+1.6ppt
Winston (SoM)	12.9%	12.6%			12.7%	+1.9ppt
Camel (SoM)	6.6%	6.2%			6.4%	-0.3ppt
HTS SoS	1.4%	1.6%			1.5%	+0.8ppt
Total SoV	27.7%	27.7%			27.7%	+0.9ppt

ロシア

Volume evolution

						(億本)
2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	182	211			394	
	-1.6%	-0.3%			-0.9%	

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	36.8%	36.9%			36.8%	-0.5ppt
GFB (SoM)	29.7%	30.0%			29.9%	-0.1ppt
Winston (SoM)	14.0%	14.2%			14.1%	+0.3ppt
Camel (SoM)	9.2%	9.5%			9.4%	+0.5ppt
LD (SoM)	6.5%	6.1%			6.3%	-0.9ppt
Total SoV	38.5%	38.9%			38.7%	-0.2ppt

トルコ*

Volume evolution

						(億本)
2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	101	127			228	
	+13.0%	+24.6%			+19.1%	

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	28.5%	31.5%			30.1%	+3.1ppt
GFB (SoM)	25.7%	28.5%			27.2%	+2.8ppt
Winston (SoM)	18.2%	20.7%			19.5%	+2.6ppt
Camel (SoM)	5.4%	5.6%			5.5%	-0.1ppt
LD (SoM)	2.2%	2.3%			2.2%	+0.2ppt
Total SoV	27.6%	30.6%			29.2%	+3.1ppt

*SoM及びSoVは、Combustiblesのみの市場シェア

米国*

Volume evolution

						(億本)
2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	28	32			60	
	+284.2%	+246.8%			+263.5%	

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	8.3%	8.4%			8.4%	+6.3ppt
LD (SoM)	2.4%	2.8%			2.6%	+0.7ppt
Montego (SoM)	4.4%	4.3%			4.4%	+4.4ppt

*SoMは、Combustiblesのみの市場シェア

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2025 年 7 月 31 日)

<自社開発品>

開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階 (実施地域)	起源	備考
JTE-052 (delgocitinib)	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTE-051	間質性膀胱炎・膀胱痛症候群 自己免疫・アレルギー疾患 /経口	TrkA/ITK阻害	TrkA及びITKを阻害し、疼痛及び過剰な免疫反応を抑制する	Phase2 (国内)	自社品	
				Phase2 (海外)		
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及び血糖値の正常化を行う	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-861	慢性心不全 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するビルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、心機能を改善する	Phase2 (海外)	自社品	
JTE-061 (tapinarof)	小児アトピー性皮膚炎 /外用	AhR調節	アリル炭化水素受容体 (AhR) を活性化し、皮膚の炎症を抑制する	Phase3 (国内)	導入品	・ Dermavant Sciences GmbH社 (Organon社の子会社) から導入 ・ 鳥居薬品と共同開発
JTC-064	神経変性疾患 /経口	PDHK阻害	ビルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、代謝異常を是正する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-161	肺動脈性肺高血圧症 /経口	Pim-1阻害	Pim-1を阻害し、肺血管細胞の異常増殖を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTE-162	自己炎症・自己免疫疾患/ 経口	NLRP3阻害	NLRP3インフラマソームの活性化を抑制し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-261	血栓症 /経口	PLD1/2阻害	血小板PLD1/2活性を阻害し、ずり応力依存的な血小板凝集を抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTC-262	神経変性疾患 /経口	NLRP3阻害	NLRP3インフラマソームの活性化を抑制し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-263	末梢動脈疾患 /経口	H-PGDS阻害	H-PGDS活性を阻害し、虚血状態の下肢での血流量を改善する	Phase1 (海外)	自社品	

(※) 開発段階の表記は投薬開始を基準としています。

(※) 掲載以外に、将来の剤型追加の可能性を検討するための臨床試験を行っています。

<導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 ロート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時 (2025 年 5 月 7 日) からの変更点

・ JTE-051: 想定する適応症・作用機序

・ delgocitinib : 導出先のLEO Pharma社が、「デルゴシチニブ」のクリーム剤 (Anzupgo[®]) について、「副腎皮質ステロイド外用剤で効果不十分または使用が好ましくない、中等症から重症の成人慢性手湿疹」を適応症として米国食品医薬品局の承認を取得した旨発表 (2025年7月23日)

用語の定義

用語	定義
売上収益	たばこ税及びその他の代理取引取扱高を除いた売上収益
為替一定ベース	前年同期の為替レートをを用いて換算／算出することにより、為替影響を除いた指標 ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準 (IFRS)に基づく財務報告に代わるものではない
為替一定ベース core revenue (全社)	為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益 + 医薬事業・加工食品事業・その他の売上収益
調整後営業利益	営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目(収益及び費用)* *調整項目(収益及び費用) = のれんの減損損失 ± リストラチャリング収益及び費用等
四半期利益／当期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益／当期利益
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	営業活動キャッシュ・フロー + 投資活動キャッシュ・フロー ただし、以下を除く <ul style="list-style-type: none"> 営業活動キャッシュ・フローから、リース取引から生じる減価償却費／利息及び配当金の受取額とその税額影響／リース取引以外から生じる利息の支払額とその税額影響／その他 投資活動キャッシュ・フローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出／投資の売却及び償還による収入／定期預金の預入による支出／定期預金の払出による収入／その他
手元流動性	現預金 + 短期保有の有価証券 + 現先
有利子負債	短期借入金 + コマーシャルペーパー + 長期借入金 + 社債
自社たばこ製品売上収益	物流事業／製造受託等を除く売上収益
RRP 関連売上収益	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス／関連アクセサリ等を含む RRP の売上収益
Combustibles	製造受託／RRP を除く可燃性のたばこ製品
Ready Made Cigarettes (RMC)	紙巻たばこ製品
Fine cut tobacco (FCT)	一般的にお客様ご自身で、巻紙を用いて手巻きする、または、器具と筒状の巻紙を用いて RMC を作成するための刻みたばこ製品
水たばこ	たばこ葉を燃焼させて発生した煙を水でろ過して楽しむ製品 <ul style="list-style-type: none"> 1 グラム当たり RMC1 本として換算
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品 当社製品ポートフォリオにおける加熱式たばこ／E-Vapor／無煙たばこ製品等が含まれる
Heated tobacco products (HTP)／加熱式たばこ	たばこ葉を使用し、たばこ葉を燃焼させずに、加熱等によって発生するたばこベーパー（たばこ葉由来の成分を含む蒸気）を楽しむ製品
Heated tobacco sticks (HTS)	たばこスティックを直接加熱する加熱式たばこ製品 <ul style="list-style-type: none"> 1 スティック当たり RMC1 本として換算

Infused tobacco capsules (Infused)	<p>たばこ葉を間接的に加熱する加熱式たばこ製品</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 パック当たり RMC20 本として換算
E-Vapor／電子たばこ	<p>たばこ葉を使用せず、装置内もしくは専用カートリッジ内のリキッド(液体)を電気加熱させ、発生するベイパー(蒸気)を愉しむ製品</p> <ul style="list-style-type: none"> リキッド 2ml 当たり RMC20 本として換算
無煙たばこ	<p>口腔内で味・香りを愉しむたばこ製品(日本では嗅ぎたばこに分類)で、粉状にしたたばこ葉を包んだポーションと呼ばれる袋を口に含むものは Snus、たばこ葉を使わずニコチンを含んだパウチを口腔内で愉しむものはニコチンパウチと呼ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 パウチ当たり RMC1 本として換算
Global Flagship Brands (GFB)	Winston、Camel、MEVIUS、LD の 4 ブランド
総販売数量	製造受託／RRP デバイス及び関連アクセサリを除くたばこ製品の販売数量
Combustibles 販売数量	製造受託／RRP を除く可燃性のたばこ製品の販売数量
GFB 販売数量	GFB の Combustibles／Snus 製品の販売数量 (米国における Winston、Camel を除く)
RRP 販売数量	RMC として換算した RRP の販売数量 ただし、デバイス／関連アクセサリ等は含まない
HTS 販売数量／Ploom 販売数量	RMC として換算した HTS (Ploom) の販売数量 ただし、デバイス／関連アクセサリ等は含まない
総需要	市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模 (自社推計) ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこ／E-Vapor／無煙たばこは含まない
Combustibles 総需要	市場全体における Combustibles の本数ベースの市場規模 (自社推計) ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこは含まない
RRP 総需要	市場全体における RRP の本数ベース (RMC として換算)の市場規模 (自社推計) ただし、E-Vapor／無煙たばこは含まない
売上シェア (SoV)	販売数量と税込小売価格を掛け合わせて算出される、市場の総小売価格に対するシェア ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこ／E-Vapor／無煙たばこは含まない
クラスター	<p>JT グループのたばこ事業をより深く理解していただくために、同事業を 3 地域 (Asia／Western Europe／EMA) に区分けしたもの。なお、これらのクラスターは、JT グループの経営体制を反映したものではない</p> <ul style="list-style-type: none"> Asia：日本を含むアジア全域 Western Europe (WE)：西欧地域 EMA：東欧、中近東、アフリカ、トルコ、南北アメリカ大陸及び GTR を含む
Global Travel Retail (GTR)	<p>たばこ事業における免税市場の呼称</p> <p>GTR でのパフォーマンスは、EMA クラスターに含まれる</p>

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- （１）喫煙に関する健康上の懸念の増大
- （２）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- （３）国内外の訴訟の動向
- （４）たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- （５）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- （６）市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- （７）買収やビジネスの多角化に伴う影響
- （８）国内外の経済状況
- （９）為替変動及び原材料費の変動
- （１０）自然災害及び不測の事態等

お問い合わせ先

日本たばこ産業株式会社 IR 広報部
東京都港区虎ノ門4-1-1

投資家の皆様はこちら：jt.ir@jt.com
メディアの皆様はこちら：jt-koho@jt.com